

Reference 2

Title of Invention:

Video editing device

JP Pat. Appln. Public-Disclosure:

No. : 5-159536

Date : June 25, 1993

JP Pat. Application:

No. : 3-323560

Date : December 9, 1991

Inventor(s):

Maki Yoshida

Applicant:

Matsushita Electric, Co., Ltd.

Description of Drawings:

Fig. 1 illustrates a configuration of an edit information storage part of a video editing device in accordance with an embodiment of the present invention.

Fig. 2 indicates the placement of keys used for an INFORMATION function of the video editing device in accordance with the embodiment of the present invention.

Fig. 3 gives detailed description of information regarding transition displayed with the INFORMATION function.

Fig. 4 is a block diagram showing a system configuration of the video editing device.

Fig. 5 illustrates a display of edit information of the video editing device.

Fig. 6 illustrates in detail an edit list area of the video editing device.

Fig. 7 illustrates a configuration of an edit information storage part of a conventional video editing device.

Reference Numerals:

1: video editing device

2: editing process part

3: display part

4: edit information storage part

4j: transition content storage area

5, 6: VTR for playback

7: VTR for editing

8: switcher

Claim:

1. A video editing device, to which a VTR for editing and multiple VTRs for playback are connected, comprising: an editing process part;

a display part; and an edit information storage part, wherein said edit information storage part is provided with a transition content storage area for storing information about the details of transition so that the details of transition can be displayed at said display part at appropriate times.

Object of the invention

It is an object of the present invention to obviate the problems of the prior art and to provide a video editing device capable of adding detailed information to an edit list and displaying such information.

Effect or Merit of the Invention:

Since the device of the present invention is equipped with an information function for displaying information about details of transition, it provides edit information in greater detail and facilitates efficient system management of information regarding an editing operation.

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開平5-159536

(43) 公開日 平成5年(1993)6月25日

(51) Int.Cl.⁵
G 11 B 27/024

識別記号 庁内整理番号
8224-5D

F I
G 11 B 27/02

技術表示箇所
F

審査請求 未請求 請求項の数1(全7頁)

(21) 出願番号 特願平3-323560

(22) 出願日 平成3年(1991)12月9日

(71) 出願人 000005821
松下電器産業株式会社
大阪府門真市大字門真1006番地

(72) 発明者 吉田 万紀
大阪府門真市大字門真1006番地 松下電器
産業株式会社内

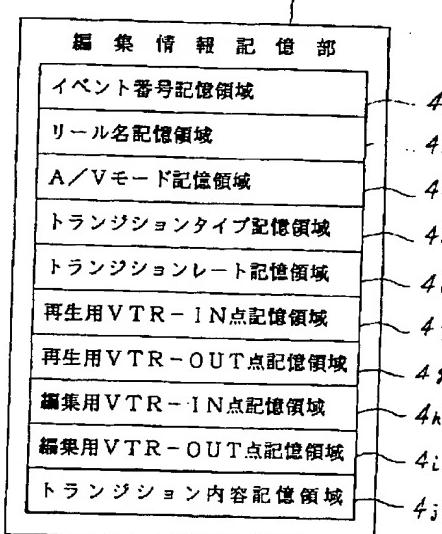
(74) 代理人 弁理士 森本 義弘

(54) 【発明の名称】 ビデオ編集装置

(57) 【要約】

【目的】 編集リストに詳細な情報を付加、表示できるビデオ編集装置を提供する。

【構成】 編集用VTRと複数の再生用VTRとが接続され、編集処理部、表示部および編集情報記憶部4を有するビデオ編集装置において、編集情報記憶部4に、トランジションの詳細な内容情報を記憶するトランジション内容記憶領域4jを設けて、表示部にてトランジション内容を自在に表示できるように構成したもの。



4 ……編集情報記憶部

4j ……トランジション内容記憶領域

1

【特許請求の範囲】

【請求項1】 編集用VTRと複数の再生用VTRとが接続され、編集処理部、表示部および編集情報記憶部を有するビデオ編集装置であって、前記編集情報記憶部に、トランジションの詳細な内容情報を記憶するトランジション内容記憶領域が設けられ、前記表示部にてトランジション内容を自在に表示できるように構成したビデオ編集装置。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【産業上の利用分野】 本発明は、オンライン編集時、特にA Bロール編集時に発生する編集動作の情報を、詳細かつ明確に分かるようにしたビデオ編集装置に関するものである。

【0002】

【従来の技術】 近年、ビデオ編集装置の発達により、オンライン編集時に行う編集作業に様々な効果が用いられるようになってきた。それに伴い、その情報量も増加し、編集リストも手書きでは対応しにくくなってきたため、現在ではシステム管理化されている。

【0003】 以下に従来のビデオ編集装置について説明する。図4はビデオ編集装置のシステム構成の一例を示したものである。ビデオ編集装置1は、編集処理部2と表示部3と編集情報記憶部4とから構成されており、このビデオ編集装置1には2台の再生用VTR5、6と1台の編集用VTR7とスイッチャー8とが接続されている。ここで、図4において細線は映像信号の流れを示し、太線は制御信号の流れを示す。

【0004】 また、図5は表示部3に編集情報の一例を表示させた場合を示し、11は現在編集中の情報が表示されるカレントエリア、12はオペレーターとシステムとの対話に使われるシステムメッセージエリア、13はコンピューターに入力された編集リストがすべて表示される編集リストエリアを示している。

【0005】 図6は従来の編集リストエリア13をさらに詳しく示したものである。図6において、14は各イベントの番号を示すイベント番号エリア、15は使用しているテープ(リール)名を示すリール名エリア、16はAUDIOモードとVIDEOモードとの切換表示を示すA/Vモードエリア、17はカット、デソルブ、ワープなどの編集の種類を示すトランジションタイプエリア、18は編集の時間を示すトランジションレートエリア、19は再生用VTR5、6のIN-タイム、20は再生用VTR5、6のOUT-タイム、21は編集用VTR7のIN-タイム、22は編集用VTR7のOUT-タイムを示している。

【0006】 これらの編集リスト情報を表示すべく、ビデオ編集装置1の編集情報記憶部4には、図7に示すように、イベント番号記憶領域4a、リール名記憶領域4b、A/Vモード記憶領域4c、トランジションタイプ

2

記憶領域4d、トランジションレート記憶領域4e、再生用VTR-IN点記憶領域4f、再生用VTR-OUT点記憶領域4g、編集用VTR-IN点記憶領域4h、編集用VTR-OUT点記憶領域4iが設けられている。

【0007】

【発明が解決しようとする課題】 しかしながら、上記の従来構成のビデオ編集装置では編集時における基本的な内容は分かっても、A Bロール編集などの時に発生する詳細な情報が分からぬという問題を有していた。

10

【0008】 本発明は上記従来の問題を解決するもので、編集リストに詳細な情報を付加、表示できるビデオ編集装置を提供することを目的とするものである。

【0009】

【課題を解決するための手段】 上記問題を解決するために本発明のビデオ編集装置は、編集用VTRと複数の再生用VTRとが接続され、編集処理部、表示部および編集情報記憶部を有するビデオ編集装置において、前記編集情報記憶部に、トランジションの詳細な内容情報を記憶するトランジション内容記憶領域を設けて、前記表示部にてトランジション内容を自在に表示できるように構成したものである。

20

【0010】

【作用】 上記構成により、見たいときにいつでもA Bロール編集などの詳細なトランジション内容を表示することができ、編集作業情報を効率よくシステム管理することができ、人間の目による誤差をより少なくすることができる。

30

【0011】

【実施例】 以下、本発明の一実施例について図1～図3を参照しながら説明する。なお、従来と同じ機能のものには同符号を付して、その説明は省略し、全体の概略構成は図4と同じである。

40

【0012】 図1に示すように、ビデオ編集装置1の編集情報記憶部4には、従来機能に加えて、トランジション内容を記憶するトランジション内容記憶領域4jが設けられている。したがって、以下に述べる所定のキー操作を行うことにより、トランジション内容を表示部3に表示可能とされている。

40

【0013】 図2において、31はINFORMATIONキー、32はALLSTOPキー、33は上方移動キー、34は下方移動キー、35はスクロールUPキー、36はスクロールDOWNキーを表している。

50

【0014】 まず、編集リストエリアで詳細な情報を表示したいイベントを選んで、上方移動キー33、下方移動キー34、スクロールUPキー35、スクロールDOWNキー36などを用いて、それをハイライト(反転)イベントにする。そこで、INFORMATIONキー31を押すと、トランジションの内容がカット以外の時にメッセージエリアに図3のように表示される。カット

3

の時は”DURATION=00:00:05:12”
というようにデュレーションが表示される。もとのカレントに戻るにはもう1度INFORMATIONキー3
1を押すか、ALL STOPキー32を押すと元に戻る。

【0015】このキー操作を行うことにより、編集情報をより詳しく知ることができる。図3におけるSIZE
(%)はキー編集のときのフォアグランドが画面に占める割合を示し、ROT AngleやROT Speedはキー編集のときのその回転スピードと角度を示し、FREQは振動しているような動作のときのその振動数を示す。このようにA/Bロール編集などの詳細なトランジション内容を、見たいときにいつでも表示することができ、編集作業情報を効率よくシステム管理することができて、人間の目による誤差をより少なくすることができます。

【0016】

【発明の効果】以上のように本発明によれば、トランジションの詳細な情報を表示することができるインフォメーション機能が付加されたため、編集情報をより詳しく知ることができて、編集作業情報を効率良くシステム管理することができる。

【図面の簡単な説明】

4

【図1】本発明の一実施例に係るビデオ編集装置の編集情報記憶部の構成を示す図である。

【図2】本発明の一実施例に係るビデオ編集装置のインフォメーション機能で使用するキーの配置図である。

【図3】インフォメーション機能で表示されるトランジションの情報を示す詳細図である。

【図4】ビデオ編集装置のシステム構成を示すブロック図である。

【図5】ビデオ編集装置の編集情報のディスプレイ表示を示す図である。

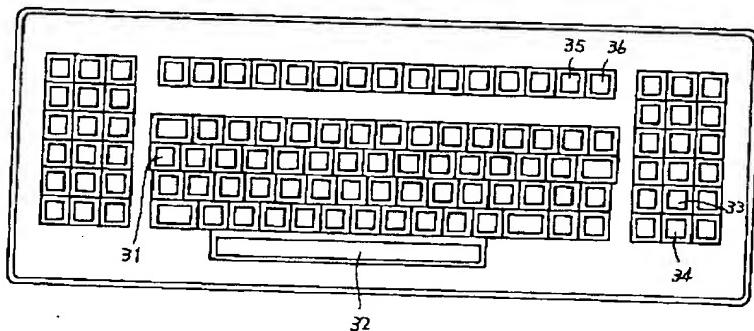
【図6】ビデオ編集装置の編集リストエリアの詳細を示す図である。

【図7】従来のビデオ編集装置の編集情報記憶部の構成を示す図である。

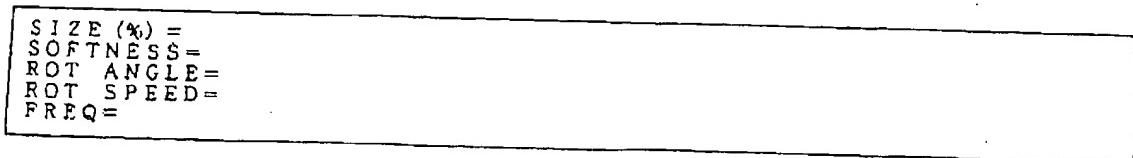
【符号の説明】

1	ビデオ編集装置
2	編集処理部
3	表示部
4	編集情報記憶部
20 4 j	トランジション内容記憶領域
5, 6	再生用VTR
7	編集用VTR
8	スイッチャー

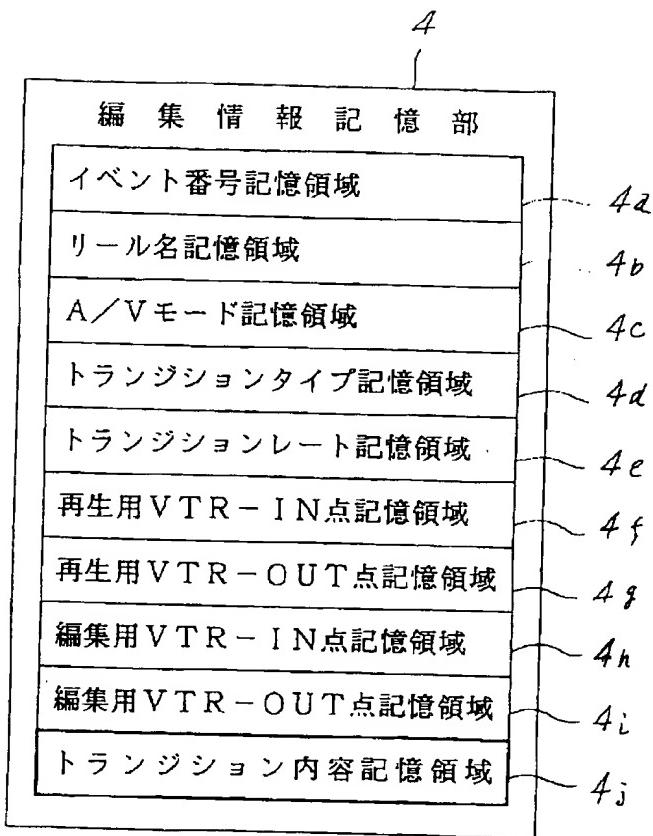
【図2】



【図3】



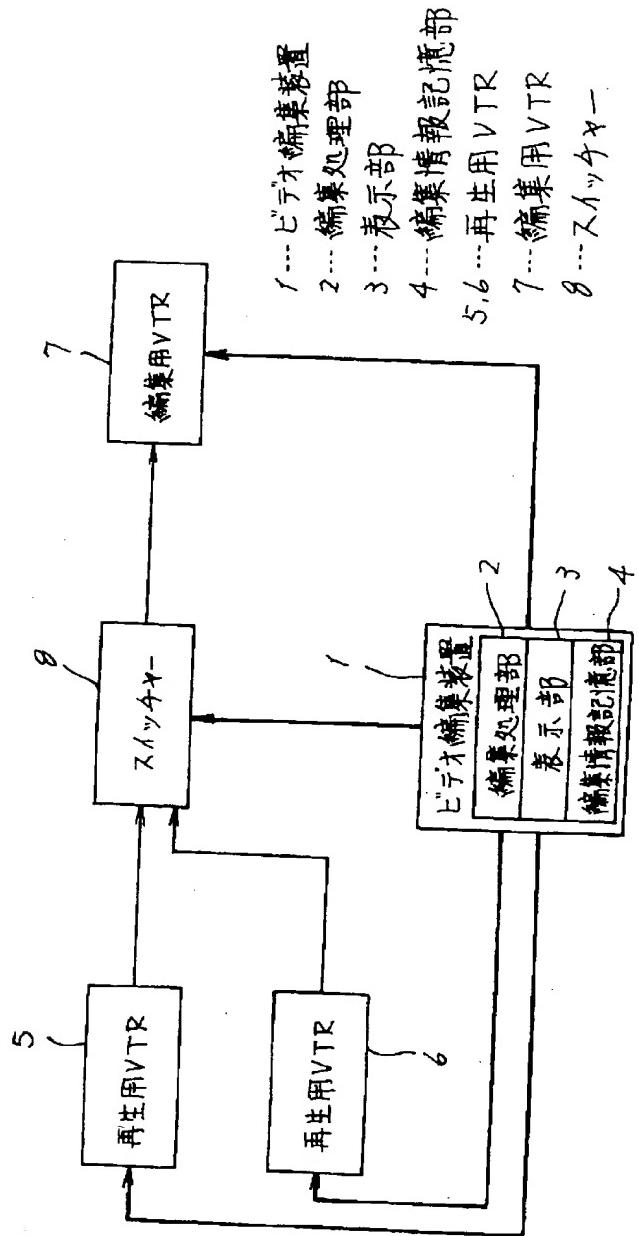
【図1】



4 ……編集情報記憶部

4j ……トランジション内容記憶領域

【図4】



【図6】

【図6】

Table showing event log data:

EVENT NO.	REEL NO.	AV MODE	TRANSMISSION RATE	SOURCE IN	SOURCE OUT	MASTER		MASTER OUT
						IN	OUT	
010	XYZ12345	V1	C	12:39:13:20	12:39:18:24	01:06:18:07	01:06:23:11	
011	REE1223A	12	C	12:35:01:06	12:35:18:28	01:06:23:11	01:06:41:03	
012	XYZ12345	V	C	12:39:18:24	12:39:18:24	01:06:23:11	01:06:23:11	
012	965	V	D	060	13:10:37:20	13:10:44:04	01:06:23:11	
013	965	V1234	C	13:26:17:02	13:26:22:02	01:06:29:25	01:06:31:25	
013	XYZ12345	V1234	W019	045	12:35:04:03	12:35:10:11	01:06:34:25	01:06:41:03
014	REE1223A	V12	C	12:37:08:02	12:37:11:02	01:06:41:03	01:06:44:03	
014	REE1223A	V12	K B		12:37:11:02	12:37:18:23	01:06:44:03	01:06:51:24
014	AX	V12	K	030	00:00:00:00	00:00:06:21	01:06:44:03	01:06:50:24
015	965	V2	K O	(F)	12:19:37:19	12:19:44:12	01:06:51:24	01:06:58:17

【図5】

SAMPLE EDIT LIST
CUSTOMER NAME HERE

3

		IN	CUT	DURATION	TIME CODE	
Y12	#MASTER	01:06:23:11			00:06:58:17	
DIS					PLA. H-01:17:05:05	
C>A 060	A-965	12:10:37:20	12:10:44:04	00:00:06:14	CUE H-12:10:34:00	11
AUTOPIK B-SHOUJI-6		12:35:18:28	12:35:18:28		STP H-12:35:19:08	
SRT AC-IN C-XYZ12345		12:39:18:24	12:39:18:24		LOS D-12:42:06:20	
EVNT X020 AUX					REC OFF DISK ON	
BLACK					CO H-13:31:25:14	
A MODE ASSEMBLY, EVENTS:						
014 XYZ12345	Y1	C	12:39:13:20	12:39:18:24	01:06:18:07	01:06:23:11
015 REEL223A	12	C	12:35:01:06	12:35:18:28	01:06:23:11	01:06:41:03
>016 XYZ12345	Y	C	12:39:18:24	12:39:18:24	01:06:23:11	01:06:23:11
>016 965	Y	D	060	13:10:37:20	13:10:44:04	01:06:23:11
017 965	Y1234	C	13:26:17:02	13:26:22:02	01:06:29:25	01:06:29:25
017 XYZ12345	Y1234	W019	045	12:35:04:03	12:35:10:11	01:06:34:25
018 REEL223A	Y12	C	12:37:08:02	12:37:11:02	01:06:41:03	01:06:41:03
018 REEL223A	Y12	X	8	12:37:11:02	12:37:18:23	01:06:44:03
018 LX	Y12	X	030	00:00:00:00	00:00:06:21	01:06:44:03
019 965	Y 2	X	B (F)	12:19:37:19	12:19:44:12	01:06:51:24
019 XYZ12345	Y 2	X	090	12:53:00:19	12:53:04:12	01:06:51:24
						01:06:55:17

12

13

【図7】

